

マスクは N95 などの規格で
選びますが...手袋はどうか?



VIRUS

EN ISO 374-5 VIRUS 規格とは?

ウイルスに対する保護手袋を選ぶ場合、どの規制基準を参照すればよいかご存知ですか?
EN ISO 374-5 VIRUS 規格は、欧州連合(EU)で使用される標準的な規格で、作業者をバクテリア、菌類などの微生物やウイルスから保護する製品の性能を示します。

EN ISO 374-5 のピクトグラムに「VIRUS」と記載されたものが抗ウイルス性能を認められた規格合格品で、未記載のものは細菌やバクテリアまでしか性能を持ちません。

今知っておくべきこと! 🔍

細菌とウイルスの違い	EN ISO 374-5 VIRUS 試験方法
細菌の大きさは通常1~10 μ m(マイクロメートル)です。それに対してウイルスの大きさは細菌の約10分の1から~100分の1くらいのサイズです。また、ウイルスは細胞内に寄生し増殖する為、手袋内部への侵入を防ぐ必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> • EN374-2:2014 による水漏れテスト • ISO 16604、方法Bによる血液媒介病原菌に対する耐浸透性をテスト • ウイルス浸透試験には、世界で最も小さいウイルスと言われるバクテリオファージPhi-X174を使用

EN ISO 374-5 VIRUS 規格取得のアンセル製品リスト

使い捨て手袋



化学防護手袋



EN ISO 374-5 VIRUS 規格は、改正された新しい規格であるため、試験前のマーキングの無いデザインが含まれている場合がございます。予めご了承ください。また、正確な生産ロット番号についてお知りになりたい場合はアンセル営業担当者までお問い合わせください。

株式会社アンセル・ヘルスケア・ジャパン
東京都港区六本木3丁目4番31号 アンセルオフィス 〒106-0032
Tel: (03) 5549-8171 | Fax: (03) 5549-3154